



学校だより

令和4年 6月30日
練馬区立北町西小学校
校長 小松田 早苗
第711号

環境が人を創る

副校長 服部 哲

北町西小学校の廊下や階段の踊り場には、次のような言葉が書かれた掛け軸が掲示されています。「美しい人間は美しい心から」「美しい心は美しい言葉から」「美しい言葉は美しい挨拶から」

私は、今年の4月に本校に着任して以来、毎日この掛け軸を何度も眺めています。そして、「本当に素敵な言葉だ。」と、感銘を受けながら、毎日、教育という仕事に携わっています。

私が教師になりたての頃のことですが、元教育者だった父に言われたある言葉によって、私はその後の教育観を形成していきました。その言葉は「汚い所にきれいな心は育たない。」です。

当時、少し落ち着きのない学校へ異動し、荒れた言葉遣いをする子供たちを前に日々悩んでいた私の心に、その言葉は突き刺さりました。そして、父は続けてこう言いました。「きれいな所を自分から汚そうと思う人はいない。でも、もともと汚い所は、あまり気にせず汚してしまう。ごみのない所に自分からごみを捨てる人はそういない。でも、ごみの落ちている所では、平気で物を捨ててしまう。だから、まず環境を整えることが大事だ。」と…。

アメリカのプリンストン大学の研究チーム（2011）の発表によると、「脳は秩序を好む」のだそうです。

- ・「乱雑な環境にいる人の認知能力と集中力は低下する。つまり、散らかった部屋で勉強することは、とても効率の悪いことである。」
- ・「また、常に散らかった状況では、コルチゾール（ストレスホルモン）が分泌されることで、不安が増長される傾向にある。」
- ・「散らかっている状況では、頭の整理がつきにくく、心理的にも落ち着かなくなる。」
- ・「上記からも分かるように、散らかっている状況では、人は粗暴になり、言語環境や対人関係の悪化が見られる。」

アメリカのメジャーリーグで活躍する大谷 翔平選手は、意識してグラウンドに落ちているごみを拾っているのだと言います。そして大谷選手は、自身のごみを拾っている行為を、「人が捨てた運を拾っている。」と表現しています。また、ごみを拾う行為自体を、「自身の平常心を保ち、冷静にプレーするためのキーアクションとしている。」とも語っています。

改めて考えてみると、美しい環境こそが、美しい心を育てるのかもしれませんが。美しい環境を保とうとすることが、美しい心を育てるのかもしれませんが。きれいに掃除され、整えられた部屋で生活をする子供は心安らかにすくすくと育ち、きれいな言葉に囲まれて育つ子供は、きれいな言葉遣いをするようになるのかもしれませんが。

私は、北町西小学校の掛け軸と出会い、改めて感銘を受け、日々、学校という限られた環境ではありますが、きれいな心の育成を目指し、「美しく。」を心掛けています。

子供たちの健全育成のために、皆さんと共に、身近な環境を見直したり、考えたりしていければと思います。

日頃の言葉遣いを。子供の生活している部屋を。子供たちが遊ぶ地域を。



運動会について

体育主任 宮地 暁

5月28日（土）に運動会が行われました。当日の天候が心配されましたが、暑さを感じるほどの快晴となりました。約3年ぶりに、保護者参観の運動会を実施することができましたことを嬉しく思います。

「つなげよう 北西の心」を学校全体のテーマとして、全校での開催が難しい中でも、心をつないでよりよい運動会を目指してきました。各学年にも、テーマがあり、子供たちは、それぞれの目標に向かって努力してきました。

「1・2・3」のリズムと共に、カラフルな衣装で身を包み、元気のよいダンスを踊った1年生。自分たちが「ツバメ」になり校庭の中で楽しそうに踊った2年生。3年生は、民舞の「花笠音頭」。自分たちで作った花笠を巧みに操り、キレのよい演技をしました。「台風の日」を表現の一部に取り入れ、手作り楽器も披露してオリジナルダンスを発表した4年生。今年も地域の方々のご協力を得て揃いの法被を身につけ、北西の伝統「ソーラン節」を踊った5年生。そして、最後を飾ったのは6年生。フラッグを使い最高学年らしく堂々とした素晴らしい「集団行動」を見せてくれました。

前日行った子供たち同士の表現観賞では、どのクラスからも他の学年の努力を称える感想が聞こえてきました。今まで当たり前だった運動会ができなくなり、他の学年の表現も映像などでしか見ることができなかった昨年と比べると、今年は少しだけ例年に近付いたような気がします。改めて、行事が全校で行われることの素晴らしさと、それによって大きく成長する子供たちを見たように感じました。

保護者の皆様も当日は、ご来校ありがとうございました。また、保護者アンケートへのご協力にも感謝申し上げます。「開催時刻」や「競技内容・隊形」「開催方法」など、いただいたたくさんのご意見を参考にして次の行事を計画してまいります。衣装や洗濯、体調管理等、運動会を楽しみにしていた子供たちへの支援とご協力、誠にありがとうございました。



体力テストについて

体力向上委員会 和智 みさと

6月7日～17日に、東京都統一体力テストを実施しました。このテストでは、子供たち自身が自分の体力や運動能力に関心を持ち、生活・運動習慣等の実態を把握・分析することで、より健康な生活を送ることができるようにすることをねらいとしています。

今年度は、握力、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの7種目を実施しました。

どの学年の子供たちも記録を伸ばそうとポイントを押さえながら取り組み、全力で行いました。高学年は低学年に優しく教えながら計測を手伝ったり、記録を書いてあげたりしました。高学年としての責任を果たせたと、すがすがしい気持ちを感じていたようです。

2学期以降に結果を返却いたします。感染症の対策のために実施できなかった種目があるため、運動能力の判定は出ません。ご承知おきください。ご家庭では、同年齢の子供の記録平均と結果を照らし合わせ、どのように体力を高めていくか、お子さんと一緒に考えるきっかけとさせていただければと思います。

本校の研究について

研究主任 渡部 透

教員は「研究」に励まなければなりません。子供の個性に合わせて適切な指導法を選択するには、発達段階や理解度、環境などに合わせ、教える内容について精選しなければなりません。「研究」の目的は、時代やニーズに合わせた、子供たち一人一人の人格の形成のため、どんな指導が今効果をあげるかを見極め、指導の改善を図ることです。今年度は研究主題を「**児童の思考力、判断力、表現力の育成**」とし、**国語科**を取り上げて研究を進めます。「土台となる知識技能が豊かに育まれることによって、思考力・判断力・表現力は伸長する」という研究仮説のもと、まずは基本となる語彙力の向上を目指します。学校生活の中で「言葉を知るとは面白い」「言葉って不思議だな」と、言葉への興味・関心を高めていく工夫や、伝えたいことを言葉で表現する場や環境を整えていくことなどが考えられます。

ご家庭も、子供たちの言語環境の一つです。家族との会話で新しい言葉に出会ったり、新しく知った言葉の意味を尋ねたり、それを子供が活用したことを褒めてあげられるような生活の場は「言葉への敏感さ」を磨く上で必ずよい効果をもたらすものと思います。

研究を通して、本校の子供たちの学力向上につながる授業を目指していきたいと考えています。

診断テストについて

学力向上主任 関根 章浩

7月13日(水)に4、5、6年生は1学期の診断テストを行います。これは、これまでの学習の内容を振り返り、自身の学習状況を確認することで、家庭学習における復習を行うきっかけとすることをねらいとして始まった取り組みです。「入学してからテスト日までに学習した主要4教科(5～6年は5教科)の全内容がテスト範囲」「一つ5点×20問のテストを、1科目15～20分程で実施する」「採点は自己採点をする」「目標得点と結果の得点を比較して今後の家庭学習のしかたを児童と保護者が相談する」というものです。

学習には、「平行四辺形の面積の求め方が分かる」「新出漢字を正しく書くことができる」など、「学習内容そのもの」を学ぶという側面と、「自分の目標を設定し、計画的に取り組む」「課題を見出して復習する」などの「学び方」を学ぶという側面があります。後者の側面は、数値化して見取ることが難しいものですが、これを身に付けることで学習内容の確実な理解や、毎日の授業への意欲的な参加など、様々なことにつながります。「今、自分に何が必要か」を考えて具体的に実行する経験は、お子さんが将来、自分の夢を実現していくために必要な力になります。診断テストを通して学習内容を振り返ることで自分の課題を見出し、目標を決めて自主的、計画的に学習を進めることができるよう指導しています。

特別支援教育について

ことばの教室 斉藤 桂子

ことばの教室では、一人一人の課題解決のための個別指導を行っています。在籍学級を離れて受ける通級指導は東京都では60年ほど前から行われてきた特別な支援の一つです。そして、在籍する学級でも個々の児童に対して、担当が様々な支援や配慮をしています。例えば、①読む：文字の読みが苦手→問題文を読み上げて音声情報を加えることで内容を理解しやすくさせ、正解できる機会を増やす。②書く：視写が苦手→板書を写真に撮ることを許可したり板書内容の紙をノートに貼れるようにしたりすることで、先生の話聞くことに集中させることができ、学習内容も振り返りやすくなる。③音読・発表：吃音の不安がある→二人組で言うことで発話しやすくする。九九の暗唱テストで時間制限しない配慮で成功感がもてるようにする。④宿題：注意集中や書字に課題がある→計算・漢字ドリルの量を調整し、少量でも確実に取り組み達成することに重きを置いて学習意欲の継続を図る。⑤環境：音に敏感または難聴→机や椅子にテニスボールを付けて(おやじの会の皆様のご尽力に感謝)騒音を減らすことで、集中しやすく聞き取りやすくする。

このような支援は、言語や発達の課題、なんらかの苦手さのある子供だけのものではありません。困っている一人(少数派)のための「特別な支援」が、みんな(多数派)にも便利で学びやすく暮らしやすい「あたりまえの環境」になって、よりよい支援を行えるように、「チーム北町西小学校」として取り組んでいます。

7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土				
					1 学	2				
					学期末事務作業日 午前授業給食あり					
					4 4 4 4 4 4					
3	4	朝	5	学	6	7	学	8	学	9
	学期末事務作業日 午前授業給食あり ALT 歯科保健指導(6) 2・3校時(各クラス1時間) とうもろこし皮むき体験(1・2) 1・2校時	避難訓練 生活科校外学習(1-2) ALT	学期末事務作業日 午前授業給食あり 生活科校外学習(1-3) ALT	学期末事務作業日 午前授業給食あり 生活科校外学習(1-1)	ことば通級終	学校公開 最終下校11:30				
	4 4 4 4 4 4	5 5 5 6 6 6	4 4 4 4 4 4	4 4 4 4 4 4	4 4 4 4 4 4	4 5 5 5 5 5	3 3 3 3 3 3			
10	11	朝	12	学	13	14	学	15	学	16
	ALT	学期末事務作業日 午前授業給食あり ALT	4・5・6年診断テスト 学期末事務作業日 午前授業給食あり ALT	軽節食育授業(5)	着衣泳(6) 委員会④					
	5 5 5 6 6 6	4 4 4 4 4 4	4 4 4 4 4 4	5 5 6 6 6 6	4 5 5 5 5 5					
17	18	朝	19	学	20	式	21	22	23	
	海の日	給食終	1学期終業式 午前授業	夏季休業日始 夏季水泳指導(6)① (25コース) 夏季学習補充教室(対象者のみ)①	夏季水泳指導(6)② (検定) 夏季学習補充教室(対象者のみ)②					
		5 5 5 6 6 6	4 4 4 4 4 4							
24	25	26	27	28	29	30				
	夏季水泳指導(6)①	夏季水泳指導(6)①	夏季水泳指導(6)⑤ (検定)	夏季水泳指導(6)⑥ (25コース)						

朝…朝会 学…朝学習 式…終業式 ()内の数字は該当学年

日付下部の数字は左から順に第1学年から第6学年までの授業時間

※8月10日(水)～8月16日(火)までは学校休務日です。職員は不在となります。

※今年度の夏季水泳は、6年生のみ6日間行います。詳細は、後日配布される手紙をご覧ください。

※今年度の夏季補充教室は2年生～5年生の一部の児童が対象となります。(対象児童は、担任からご連絡いたします。)

個人情報保護ファイル配布のお知らせ

1学期の通知表を渡す際に個人情報保護ファイルを使用します。
中の通知表はご家庭で保管してください。
ファイルは、2学期始業式の日に学級担任までお戻しく下さい。

9月の主な行事予定

- ・9月1日(木) 2学期始業式
給食なし、4時間授業 12時15分頃下校
4・5・6年生 休み明けテスト
- ・9月2日(金) 4時間授業 短縮時程
保護者会(詳細は追ってご連絡します)
1・2年生 13時15分～14時15分
3・4年生 14時20分～15時20分
5・6年生 15時25分～16時25分
- ・9月5日(月) 給食始

講師の紹介

高橋 しほみ 先生 1年1組 2組 3組 図工の授業を担当します。

〈スクールカウンセラー 来校予定〉

7月7日(木) 14日(木)

※お問い合わせ 来校日用スクールカウンセラー直通番号 TEL 090-7196-9537